



「セキュリティエンジニアは やめとけ」は本当？

AI時代の将来性と生存戦略を徹底分析

セキュリティプロ・フリーランス



セキュリティプロ・フリーランス

登録・利用 完全無料



最高月収150万円

月額80万円以上の案件が

80%以上を占める高単価



リモート率80%以上

フルリモート対応可能案件多数

自由な働き方を実現



専門特化サポート

セキュリティ領域に精通した

専任エージェントが伴走



フリーランス案件マッチング

- ✓ 高単価案件から長期安定稼働の案件まで多数保有
- ✓ 脆弱性診断、SOC構築、ゼロトラスト導入など幅広い専門案件
- ✓ 面倒な営業活動・単価交渉・契約手続きは全て代行



キャリアサポート

- ✓ 業界に精通したエージェントがあなたの市場価値を最大化
- ✓ 独立支援（会社員から個人事業主、法人設立までサポート）
- ✓ 定期的な技術情報共有会、起業支援パックの提供



支払サイト

月末締め翌月払い (30日サイト)



案件参画スピード

2週間～1カ月程度

詳細を見る →

● 「やめとけ」と言われる5つの理由



①24/365のプレッシャー

夜勤・オンコール対応の常態化



②ミス=重大事故の重圧

設定ミスで企業全体が危機に



③終わりなき学習コスト

日々進化する攻撃手法への対応



④成果が見えにくい

コストセンター扱いで評価されにくい



⑤顧客/経営の板挟み

技術と経営判断の間で説明責任

● AI時代の3つの真実



①攻撃のAI化→防御人材の需要爆増

AIを悪用した攻撃が増えるほど、守る側の専門家が必要に



②単純監視はAI、判断/提言は人間

AIが検知、人間が文脈を読み経営への提言を行う



③AIOpsで激務緩和、年収は上昇基調

AI活用で長時間労働が解消、希少価値で報酬アップ

● 実は最強のメリットと将来性



① 求人倍率は右肩上がり

圧倒的な「人材不足」による市場価値



③ AI時代でも安定

「なくなる仕事」としての安定性



② 年収水準が高い

1000万円プレイヤーも現実的



④ 幅広いキャリアパス

スペシャリストからフリーランスまで

● 適性診断 | 向いている人 vs 向いていない人

× 向いていない人



① マニュアル通りに働きたい

変化を嫌い、ルーチンワークを好む。想定外の事態に弱い。



② プレッシャーに弱い

切り替えが苦手で、仕事の不安を引きずってしまう。

✓ 向いている人



① 探究心と謎解き好き

地道な作業を楽しめ、論理的思考で問題を解決する。



② 高い倫理観と正義感

秘密を守り、技術を社会のために使う使命感がある。

● 激務を回避する3つの戦略



① 下流→上流へシフト

運用監視から設計・コンサルへ
夜勤のない日中業務で単価大幅アップ



② 資格で信頼獲得

登録セキスペ / CISSP / CISA
客観的なスキル証明で高単価案件へ



③ 特化型エージェント活用

非公開の優良案件にアクセス
リモート・高単価案件を専門家が紹介

[🔗 セキュリティプロ・フリーランスに登録](#)

● AI時代の生存戦略



①生成AIを相棒化
自動化で生産性向上



③最新技術に対応
AI・クラウド・ゼロトラスト



②コンサル/ガバナンス
経営視点のアドバイザーへ



④実績と資格で単価最適化
独立も視野に市場価値最大化

● まとめと次の一手



①「やめとけ」は一部の現場の話

下流工程や古い体質の職場を避ければOK



②AIで需要は拡大、働き方は改善可能

攻撃AI化で防御人材の価値は右肩上がり



③戦略次第で年収1000万は現実的

上流工程・資格・専門エージェントが鍵



NEXT ACTION

まずは市場価値を無料相談

[登録はこちら](#)